令和９年度公営企業予算編成過程の公開について

本市上下水道局・交通局では、「予算編成の透明性の確保と市民意見の予算への反映に関する条例」に基づき、予算編成過程を公開するとともに、市民のみなさまのご意見を募集し、予算編成の参考とさせていただきます。

地方公営企業法の規定により、管理者が予算の原案を作成するため、管理者である局長が編成過程の公開を行います。

公開する情報

・主要事業等
・新規・拡充事項
・廃止・縮小事項
・使用料・手数料改定等

※上記のうち該当するものについて、一般会計の公開時期にあわせ、それぞれの内容（法人等に関する情報で、公開の時期について調整が必要なものを除く）に関する情報を公開します。

スケジュール(予定)

区分	当初予算編成	予算編成過程の公開
11月上旬 中旬		① 編成中の内容 市民意見の募集 《期間》11月13日～12月17日
12月上旬 中旬	予算編成	
１月上旬 中旬		② 編成中の内容 市民意見の募集（追加等） 《期間》後日ウェブサイトにて告知
２月上旬 中旬	予算案の公表 ２月定例会 予算案の審議	③ 予算案の内容 市民意見及び市の考え方

公開の方法

・ウェブサイト（上下水道局https://www.water.city.nagoya.jp）に掲載
（交通局https://www.kotsu.city.nagoya.jp）に掲載
・区役所情報コーナー、市民情報センター（市役所西庁舎１階）でも閲覧可能

ご意見募集

「令和９年度公営企業予算編成過程の公開」について、あなたのご意見をお聴かせ下さい。

＜意見提出様式＞

住　所			
氏　名		年　齢	歳代
事項名		局　名	局
【ご意見の内容】			

※ご記入いただいた個人情報はこの意見募集の目的以外で利用いたしません。

＜提出方法＞

・電子メール、郵送、又はＦＡＸにてお寄せ下さい（できるだけ電子メールでお寄せくださいますようお願いいたします）。
・事項名欄は公開資料の事項名を記入して下さい。
・この様式以外で提出する場合も住所・氏名・事項名等を記載して下さい。
・ご意見が複数ある場合は、お手数ですが事項ごとにご提出下さい。
・電話又は来庁による口頭でのお申し出につきましては受付できませんのでご了承願います。

＜募集期間＞

令和８年11月13日(金)から令和８年12月17日(木)まで
※郵送については令和８年12月17日(木)消印有効

＜提出先＞各局担当課までご提出下さい。

郵　送：〒460-8508　(住所記入不要)

担　当　課	ＦＡＸ	電子メール
名古屋市上下水道局企画経理部経理課	(052)961-0276	yosan@jogesuido.city.nagoya.lg.jp
名古屋市交通局企画財務部財務課	(052)972-3914	yosan@tbcn.city.nagoya.lg.jp

令和９年度公営企業予算編成過程の公開

目　次

１　上下水道局令和９年度の予算編成について …… １　頁

２　交通局令和９年度の予算編成について …… ４

令 和 ８ 年 11 月

名 古 屋 市 上 下 水 道 局

名 古 屋 市 交 通 局

１　上下水道局令和９年度の予算編成について

（１）基本的な考え方

料金収入は、令和９年度は前年度に比べ水道料金、下水道使用料とも微増となっています。しかしながら、長期的にみると使用水量は減少傾向であり、今後もこの傾向は続くものと考えられます。また、資材価格や労務単価の高騰による費用の増加などに加え、金利の上昇による支払利息の増加、不安定な中東情勢による原油価格の高騰は、安定的な事業運営に非常に強い影響を及ぼしております。

そうした状況においても、市民生活・社会経済活動を根底から支える上下水道事業の使命を果たすため、施設の老朽化対策や南海トラフ地震を見据えた地震対策、また、大雨に対する備えとしての浸水対策などを進めていく必要があります。

このように、上下水道事業を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況が続いておりますが、持続可能な上下水道システムの構築に向け、「名古屋市上下水道経営プラン２０２８（改定版）」に沿って、効率的かつ効果的な事業執行に努めつつ、将来を見据えた投資については、アセットマネジメントに基づき計画的かつ着実に行うことにより、信頼される名古屋の上下水道事業を維持向上してまいります。

（２）主要事業

①水道基幹施設の整備

浄水場や配水場などの水道基幹施設について、老朽化した施設の更新及び機能向上を計画的に進め、災害に対する安全性の向上を図ります。また、水源水質の急変など水源をめぐるリスクにも対応できるよう施設整備を行い、給水の安定性の確保を図ります。

②配水管の更新及び耐震化

老朽化した配水管について、計画的に更新及び耐震化を進めます。特に地震による配水管の被害を効果的に低減するため、南海トラフ地震の被害想定における液状化想定区域において被害が多いとされる配水管を重点的に更新し耐震化を進めます。

③下水道基幹施設の整備

水処理センター、ポンプ所及び汚泥処理場などの下水道基幹施設について、老朽化した施設の改築及び機能向上を計画的に進め、災害等の発生時においても機能が確保できるよう施設の強靭化に取り組みます。また、水処理センターを再構築するための取り組みを進めます。

④下水管の改築及び耐震化

定期的に実施する下水管内調査の結果を踏まえ、老朽化した下水管の改築を計画的に進めます。また、地震発生時においても防災拠点等の下水道機能を維持するとともに、下水管の損傷に起因する陥没の発生による交通障害を防ぐため、指定避難所等と水処理センターを結ぶ下水管などの重要な下水管については、優先的に耐震化を進めます。

⑤浸水対策

名古屋市総合排水計画に基づき、名古屋駅周辺を含む中川運河上流地域などの重点地区において下水道施設の整備を進めるとともに、その他の地域においても、改築・更新にあわせて下水管や雨水ポンプの能力増強等を進めます。

⑥水環境の向上

伊勢湾や河川の水環境を向上させるため、土地区画整理事業などと整合を図りながら下水道整備を進めるとともに、合流式下水道におけるさらなる水質浄化を進めます。堀川上中流部及び新堀川上流部においては、都心部のまちづくりに貢献するため、雨水幹線の整備や中区三の丸地区における分流化の整備などを進めます。

（３）新規・拡充事項

（水道事業）　（単位：百万円）

番号	事　項　名	概　　要	令和８年度予定額	令和９年度見積額
1	春日井浄水場凝集沈澱池の更新	水源水質の変化にも柔軟に対応できる横流式沈澱池に更新	1,782	932
2	鳴海配水場２号配水池の更新	耐震性の向上を図るため、鳴海配水場２号配水池を更新	898	632
3	液状化想定区域における配水管の耐震化	南海トラフ地震の被害想定における液状化想定区域において被害が多いとされる配水管を重点的に更新し耐震化	2,678	2,984
4	水道施設へのＬＥＤ照明の導入	環境への配慮のため、春日井浄水場等の照明をＬＥＤ化	65	89

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

（下水道事業）　（単位：百万円）

番号	事　項　名	概　　要	令和８年度予定額	令和９年度見積額
5	水処理センターの再構築（中南部グループ）	山崎水処理センターの改築（堀留水処理センター及び熱田水処理センターの廃止を含む）及び汚水送水管の整備	1,052	1,951
6	下水道基幹施設の停電対策	災害等による長時間停電時においても汚水処理機能を確保するため岩塚水処理センターなどの非常用発電設備を増強	982	970
7	堀川上中流部及び新堀川上流部におけるさらなる水質浄化	堀川上中流部及び新堀川上流部における雨水幹線の整備や中区三の丸地区における分流化の整備等	370	478
8	下水道施設へのＬＥＤ照明の導入	環境への配慮のため、柴田水処理センター等の照明をＬＥＤ化	209	140

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

２　交通局令和９年度の予算編成について

（１）基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、令和７年度においては１日約 163 万人のお客さまにご利用いただいており、市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和９年度は、名古屋市営交通事業経営計画2028の理念である安全・安心、快適・便利な交通サービスを提供するという変わらぬ使命を果たし、名古屋のまちの将来に貢献できるよう、事業環境が大きく変わる時代に適応しながら持続可能な経営を実現するため、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

（２）主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに安全に、安心して市バス・地下鉄をご利用いただけるよう、輸送の安全性の向上、災害対策やセキュリティの強化を図るとともに、施設などの計画的な維持管理を進めます。

②快適性・利便性の高いサービスの提供

お客さまの快適性・利便性を高めるため、施設のリニューアルや誰もが利用しやすい環境づくりを進めるとともに、お客さまのニーズに対応したサービスの提供に取り組みます。

③まちの将来に向けた行動

名古屋のまちの将来を見据え、交通事業者として、まちづくり等との連携や環境負荷の低減、子ども・子育てのサポートのために行動します。

④持続可能な経営の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けるため、収入増加策の展開や事業運営の省力化・効率化などの経営改善に努めるとともに、人材の確保や職員力の向上を図ります。

（３）新規・拡充事項

（単位：百万円）

番号	事　項　名	概　　要	令和８年度予定額	令和９年度見積額
1	バス車両の更新	計画的なバス車両の更新 118両	2,716	3,454
2	地下鉄車内カメラの設置	安全利用のため、令和10年度までに地下鉄全線に車内を撮影するカメラを設置	43	158
3	地下鉄駅のリニューアル	駅の壁・床・天井・照明などのリニューアル 工事　７駅 設計　３駅	84	240
4	地下鉄駅構内トイレのリニューアル	全便器の洋式化をはじめとした改修 工事　12駅14箇所 設計　９駅９箇所 調査　６駅６箇所	419	869
5	地下鉄駅エレベーターの整備	バリアフリールートの充実を図るため、駅エレベーターの工事等を実施 工事　１駅 設計　２駅	1,222	306
6	地下鉄駅ホームと車両の段差・隙間の改善	誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ等を実施 設計　東山線	699	23
7	地下鉄駅ホームの冷房化	駅ホームへの冷房設備の整備 工事　４駅 設計　３駅	178	53
8	キャッシュレス化の推進	二次元コードを使用した乗車券の導入に向けた自動改札機の改修 令和９年度導入	828	361
9	子ども・子育てのサポート	お子さま連れで利用しやすい環境を目指し、授乳室を駅構内に設置 名古屋港駅	4	4
10	地下鉄車内デジタルサイネージ広告の設置	デジタルサイネージ広告を名城・名港線21編成に設置 令和11年度設置予定 （債務負担行為）	210	－

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

（単位：百万円）

番号	事　項　名	概　　要	令和８年度予定額	令和９年度見積額
11	地下鉄開業70周年記念事業	令和９年に地下鉄開業70周年を迎えることを記念したイベントの開催やオリジナルグッズの発売等	－	59
12	ＤＸの推進	交通局におけるデジタルトランスフォーメーションの推進 ＤＸに向けた業務プロセスの最適化（ＢＰＲ） デジタル技術を活用した構造物点検業務委託 電気設備保守管理システムの導入等	15	78
13	安定的な人材確保	計画的・安定的に職員を確保するため、広報活動を強化	8	20

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

（各局お問い合わせ先）

担当局	担当課	電話番号
上下水道局	経理課	052-972-3724
交通局	財務課	052-972-3832